



特定非営利活動法人 療し憩いネットワーク
理事長 牛尾恭輔
✉ kushio@iyashi-ikoi.net

薬・手術だけが治療ではない。 画像のもつ力で「心」を癒していきたい。



人は、身体と精神・心のバランスの上で成り立っています。ゆえに身体と精神・心の健康を保ち、活力と喜びに満ちた人生を送るためには、心身のバランスと調和が大切です。医療には本来、主な目的として

「癒し」が含まれています。“がん”などの病気や怪我の治療はもちろん、心身医療・心療内科の分野があるように、心や精神のケアも医療の一環です。その意味からも心、身体の健康で「癒し・憩い」の医学は医療関係者や社会の大きな関心を集めています。

私は国立がんセンター・九州がんセンターと合わせて40年間、たくさんのがん患者さんの診断画像を診てきました。消化管の画像診断、患者さんとのふれあいの中で、視覚から心への影響、つまり「画像がもつ力」を幾度も経験してきました。

そして今、医学の視点から医学者の一人として振り返り社会に向かって自分が何ができるかを考えた結果、がん患者さんを含めいろいろな病気に悩んでいる患者さん、その家族、医療従事者などのQOL(Quality of Life)の向上に寄与することを目的として、2007年に「特定非営利活動法人 療し憩いネットワーク」を設立しました。

趣意を同じくするボランティア団体や他NPO・企業などと協力しながら、広く公益の増進に貢献しようとするものであります。皆様のご理解と幅広いご支援をお願いいたします。

本法人は、(公財)日本対がん協会・(公財)福岡県すこやか健康事業団などと協力しながら「がん」「生活習慣病」などの予防医学に関する知識の普及・啓発事業などに、積極的に貢献していきます。

牛尾恭輔 略歴

1944年生まれ。1969年九州大学医学部卒。国立がんセンター放射線診断部長などを経て、1998年九州がんセンター副院長、2006年院長、2009年名誉院長に就任。第3次対がん10か年総合戦略研究事業企画運営委員会委員。(財)日中医学協会 理事 (財)福岡県すこやか健康事業団 評議員 (財)日本対がん協会 評議員 (財)がん研究振興財団 評議員 等

ご支援・ご寄付のお願い

NPO法人 療し憩いネットワークは、患者さんとご家族、医療従事者のQOL向上、心のケアを中心としたさまざまな支援事業・社会活動・研修・啓発活動を行っており、その活動は、募金・寄付金や、会費より支えられております。

皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ご入会・ご寄付の方法

正会員・賛助会員・寄付のお申し込みは、[入会・寄付申込書]にご記入の上、事務局までFAXまたはメールにてご連絡ください。申込書は、本パンフ同封の申込書、またはホームページからダウンロードできます。

➡ <http://iyashi-ikoi.net/join>



西日本シティ銀行	支店名	屋形原支店
	口座番号	1303536
	口座名	トクヒ)イヤシイコイネットワーク
ゆうちょ銀行	口座番号	01770-8-145086
	口座名	トクヒ)イヤシイコイネットワーク
クレジットカード	VISA,JCB,MasterCard,AMEX,DC	をご利用いただけます。詳しくはホームページをご覧ください。

お気軽に問い合わせください。
みなさまのご協力をお願いします。

特定非営利活動法人 療し憩いネットワーク

〒811-1395

福岡市南区野多目3-1-1 九州がんセンター内 研修棟2F

tel&fax 092-555-8520 e-mail info@iyashi-ikoi.net

URL <https://iyashi-ikoi.net>



美しい写真や動画に
移ろいゆく時間の流れと
心の安らぎを感じてください。

NPO法人 療し憩いネットワークは「見える癒し」をお届けします。



特定非営利活動法人
癒し憩いネットワーク

～ストレス社会に“癒し”と“憩い”を届けたい～

「特定非営利活動法人癒し憩いネットワーク」の設立趣旨

現代社会はストレス社会ともいわれており、総理府の調査によれば、全体の55%の人が「精神的疲労やストレスを感じている」との報告もあります。対人関係における不安、就職や介護における不安、金融危機に対する不安、漠然とした将来に対する不安など、あらゆる不安があふれ、

心を病む人も少なくありません。

一方、四季折々に鮮やかな花を咲かせる草花、小魚が戯れる小川のせせらぎ、棚田や里山での稻作風景、ビルの地平線に沈みゆく夕日など、日常生活や自然界の景色の中で、「ほっ」と気持ちが軽くなった経験はありませんか？

NPO法人 癒し憩いネットワークでは、こういった「ほっ」とするような風景や動植物、日常の一コマを写真・動画として収集・発信。日々のさまざまな不安やストレス、特に「がん」で苦しむ患者さんや、そのご家族、医療従事者を中心に、心和む写真・映像を見ていただき、少しでも心の安らぎ、心の癒しを感じてもらうことで

クオリティ オブ ライフ QOL [Quality of Life=人生の質]

の向上に貢献していきたいと考え設立にいたしました。

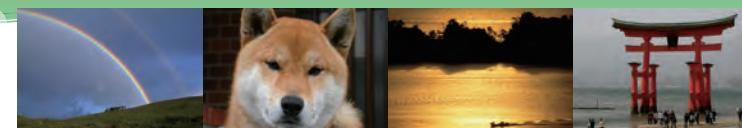
主な事業内容

医療と福祉の増進を図る活動と支援事業

心のケアを図る活動と支援事業

情報ネットワークを通して社会教育

画像データベースによる研修・啓発活動と支援事業



「見える癒し」をお届けします。



たくさんの人々に癒し・憩いを感じていただくため「癒し憩い画像データベース」を構築・発信しております。

全国各地の名所旧跡や景勝地、各地のお祭り。どこか懐かしい棚田や農村、あぜ道の風景、四季折々の綺麗な花々など、見るだけでも心が「ほっ」とするような写真・動画がたくさんあります。

あなたの生まれ育った場所や、行ってみたい場所などを探してみてください。 ➡ 癒し憩い画像データベース <https://iyashi.midb.jp>

「癒し憩いネットワーク」の活動をご紹介します

院内TV配信「癒しの小窓」開始！ 2017年1月～



九州がんセンターにて、入院患者さん、ご家族、院内スタッフ向けに、院内テレビ放送チャンネルを利用した癒し憩いの動画コンテンツ『癒しの小窓』の放送を開始しました。

『癒しの小窓』専用チャンネルでは「九州がんセンター敷地内に咲いた花や実、全国の四季の移り変わり、患者さんから提供いただいた写真」など、2017年1月から開始し、延べ120以上の動画を配信しています。



がんサバイバー・クラブへ寄稿 2017年6月～

日本対がん協会より発足された、がんサバイバーの為のウェブサイト「がんサバイバー・クラブ」中のコンテンツ「癒しの空間」へ、当NPOより季節に合わせた花の写真と文章を寄稿しています。



「一行四窓」発信！

四季の移り変わりや、懐かしい情景などの心情を「一行」で表し、その言葉からイメージする写真を四つの窓からの眺めに見立てて配置した画像に「一行四窓(いちぎょうしそう)」と名付けました。癒し憩い画像データベース／九州がんセンター院内TV／がんサバイバー・クラブにて発信中です。



「癒しの音楽会」配信！ 2018年12月～



日本音楽療法学会や、九州臨床音楽療法学会で活動していた日本ピアノ指導者協会正会員 上床 育子先生にピアノ演奏していただき、ゆったりと流れる背景写真を組み合わせた「癒しの音楽会」動画を制作。九州がんセンター院内テレビにて配信中！

その他参加イベントなど

2018年10月13日 健康フェスタ展示参加

2018年12月22日 日本緩和医療学会展示参加

2019年 4月 6日 八重の桜まつり展示参加 その他